

地域まると脱炭素計画について

1 計画の定義

- (1) 地域まると脱炭素計画とは、温室効果ガス排出量の削減目標を定め、省エネルギー等の取組内容や目標値などを明確化し、地域ぐるみでの脱炭素の取組を推進していくための市町村の計画をいいます。
- (2) 地域まると脱炭素計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 3 項に基づく地方公共団体実行計画（区域施策編）を兼ねるものとします。

なお、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 1 項に基づく地方公共団体実行計画（事務事業編）又は気候変動適応法第 12 条に基づく気候変動適応計画等の関連計画を包括することを妨げません。

2 盛り込む内容

- (1) 計画期間
- (2) 目標（区域内の温室効果ガス削減量）
- (3) 実施しようとする措置の内容
- (4) 施策に関する事項
 - ア 再生可能エネルギーの利用促進に関する事項
 - イ 事業者・住民による温室効果ガス排出削減活動の促進に関する事項
 - ウ 公共交通機関、都市緑地の保全・緑化推進等の地域環境の整備及び改善に関する事項
 - エ 廃棄物等の発生抑制の促進、その他の循環型社会の形成に関する事項
 - オ ア～エに規定する施策の実施に関する目標
- (5) その他計画に必要となる事項
- (6) 県の施策と連携した指標の設定

県の地方公共団体実行計画（区域施策編）である「福島県地球温暖化対策推進計画」との整合を図り、(2)の区域内の温室効果ガス削減量の目標設定にあたっては、基準年度（2013 年度）比で 2030 年度に 50%削減することとすること。

※ (1)～(5)は、地方公共団体実行計画（区域施策編）を兼ねるため、盛り込む必要があるもの。

※ (6)は、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた統合的で野心的な中間目標として定め、県全体で施策を進めるため、盛り込んでいただきたいもの。